

【様式1】

<p align="center">市議会における政策提案とその対策等 〔議案質疑・一般質問・委員会〕</p>					
担当課	まちづくり課	議員名	加藤奈津実 議員	提案月	R4.6
<p>〔提案事項〕</p> <p>市内の在住外国人数は増加しており、コロナ禍後も増加が予想される。こうした中、市内に住む在住外国人に対する防災教育はどうなっているのか。</p>					
<p>〔現況等〕</p> <p>情報提供手段として市のホームページ内において情報を12言語に翻訳する機能の設置、佐賀県国際交流協会が運営する多言語通訳コールセンターへの登録、多言語に対応したワンストップ相談窓口の開設等、防災情報提供方を講じて在住外国人に対する防災支援を行ってきたが、在住外国人へ向けた防災教育としては行っていない。</p>					
<p>〔政策提案を受けての対策〕</p> <p>令和2年3月に文化庁の地域日本語教育スタートアッププログラムに採択され、この制度を活用し、日本語教室 Awesome IMARI を立ち上げているなかで、9月に防災をテーマとした教室を開催する予定。また、防災危機管理課と協力し、「伊万里市の防災について」の出前講座の内容をやさしい日本語で表現するとともに、技能実習生が数多く所属する事業所等に対し、出前講座の開催を働きかけるなど、在住外国人の防災意識の高揚を図るための啓発活動に取り組む。</p>					
<p>〔対応状況・令和4年9月30日現在 完了〕</p> <p>日本語教室「Awesome IMARI」のなかで、「伊万里の防災について」をテーマとし、令和4年9月4日に防災危機管理課と連携して、在住外国人に対して、防災について学ぶ教室を開催した。また、令和4年9月4日市民を対象とする「多文化共生関連」講座において「外国人住民と共に地域防災を考える」を開催し防災についての意識啓発を行った。また、市内の技能実習生等受入事業者等に出前講座「伊万里市の防災について」のやさしい日本語での対応について案内を行った。今後も引き続き、在住外国人の防災意識の高揚を図るための啓発活動に取り組む。</p>					